

小型・高精度な FDM 方式のエントリーモデル デスクトップ 3D プリンタ「MF-800」を新発売

武藤工業株式会社

MUTOH ホールディングス傘下で、大判インクジェットプリンタならびに 3D プリンタの開発・製造・販売を展開している武藤工業株式会社（本社：東京都世田谷区、社長：早川 信正、以下：武藤工業）は、このたび、自社製品最小サイズのエントリーモデル 3D プリンタ「MF-800」を 2019 年 1 月 15 日より販売（出荷）開始いたします。

今般発売いたします「MF-800」は、武藤工業が送り出してきた多くの 3D プリンタ製造ノウハウを生かしながら、学校など教育機関を中心に、個人のお客様や購入を控えていた中・小規模の企業様など幅広くご使用いただけるように、最大造形サイズも x 軸 200×y 軸 200×z 軸 170mmを確保しながら、外寸は奥行き 362×横幅 348×高さ 480mmと、テーブルに設置できる小型サイズに仕上げました。

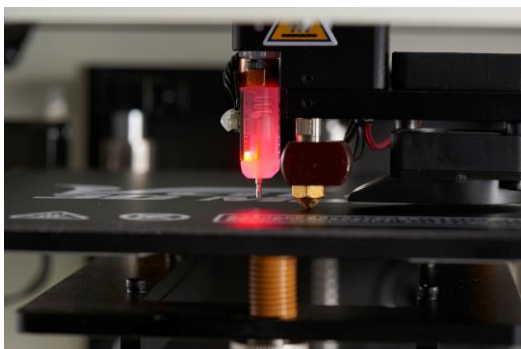
また、授業などで多くの学生が利用する場合などを想定して、造形データを SD カードで読み込み本体に挿入し、本体正面のディスプレイと操作パネルで操作方法を選択できるため、パソコンと離れた場所での設置、造形作業が行えるようになりました。



「MF-800」本体画像



SD カードスロット と 操作画面



「MF-800」はエントリーモデルの位置づけですが、最小積層は 0.05mmと高解像度で高い表現力の造形が可能です。また、造形テーブルの平行度や凸凹を自動補正できるセンサー「Z プロブ（※1）」を搭載しており、ヘッド交換時の高さ補正も不要ですので、調整不足などで発生する造形失敗を防ぐことができます。

さらに、ヒーター付き造形テーブルには脱着式で湾曲可能なマグネット定着シートが標準されており、完成した造形物を手元で簡単に取り外すことができます。



ご提供するフィラメントも、他製品でご利用頻度の高い「PLA」（白、黒、クリア）と「ABS-HG」（白）の各 1 kgに絞ることで、お求めやすい価格に設定しております。オプションとしまして、教育機関様向けの有償サポートパック「アカデミーサポートパック」をご用意しておりますので、安心してご利用いただけます。

「MF-800」の本体価格は 220,000 円（税別）、初年度の販売目標台数は年間 500 台を見込んでおります。

< この件のお問い合わせは >

武藤工業株式会社

国内営業本部 3D プリント営業部

担当：庄子

TEL 03-6758-7024 / FAX 03-6758-7139

E-mail : info.3d@mutoh.co.jp

※1:「Z プロブ」とは、ヘッド先端とテーブルの隙間を測定するセンサーです。
テーブル全体の 49 点を測定します。

【MF-800】製品仕様

型式	MF-800
造形方式	熱溶解積層方式（FDM方式）
最大造形サイズ	X200×Y200×Z170mm
Z軸解像度	最小積層ピッチ 0.05mm ※1 最大積層ピッチ 0.3mm
使用材料	PLA / ABS-HG
サポートOS	Windows10、Windows8.1、Windows7
ソフトウェア	スライサー Slic3r 制御ソフト Pronterface
入力データ形式	STL
ヘッド温度	室温 ~ 250℃
テーブル温度	室温 ~ 100℃
本体質量	約14kg
外形寸法	L362×W348×H480 ※2
入力電圧	AC100V 50 / 60Hz
消費電力	433W
インターフェイス	USB TypeB、SDカード
無償保証	1年間

※1 全ての操作で0.05mmを保証するものではありません。

※2 外形寸法にフィラメント、外部突起部は含まれておりません。

- 記載の会社名・商品名は各社の登録商標です。
- 記載内容は、2018年12月現在のものです。
- 製品の仕様と外観は、改良等の理由で予告なく変更することがあります。